

伊那谷の 金属鉱床



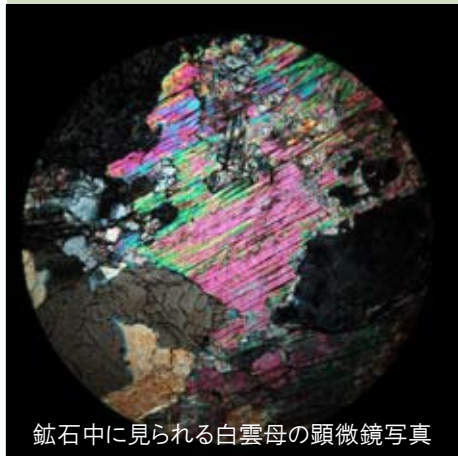
神豊太陽鉱山の坑口

～ のぞいてみよう

伊那谷の奥深く～

1940年代前半、天龍村見遠と阿南町新野の境付近では、タングステン(※)と銅を採掘する^{しんぼうたいようこうざん}神豊太陽鉱山が稼行していました。タングステンの産出は、山陽地方の花崗岩と密接に関係し、伊那谷では非常に珍しいとされています。今回は、タングステンや銅の他、モリブデンやスズも産出する旧神豊太陽鉱山の鉱床を紹介します。

※希少金属の1つ



鉱石中に見られる白雲母の顕微鏡写真



- モリブデン鉱床
- タングステン鉱床
- ☆ 神豊太陽鉱床



田中良 (たなか・りょう)
「謎多い神豊太陽鉱床ですが、鉱石にともなう白雲母から新しい特徴が分かりました」

講師：田中 良 (飯田市美術博物館 専門研究員)

日時：6月29日 (土) 午後1時30分～3時

場所：飯田市美術博物館講堂 聴講無料 (申込不要)



飯田市美術博物館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-655-7

TEL 0265-22-8118 FAX 0265-22-5252 <http://www.iida-museum.org/>